

○健康増進事業について

・平成 29 年度住民検診（別紙検診カレンダー参照）

巡回検診→5月23日から9月5日まで（9日間）予約不要

6月4日は日曜検診を実施

施設健診→健康増進施設で平成 30 年 1 月末までの火曜・木曜日実施

施設健診は要予約

検診実施通知書は 4 月 25 日に発送済み。

・住民検診実施通知に併せたがん検診の勧奨

別紙がん検診勧奨文書をごがん検診対象者全員に同封

（がん検診の特性を説明する文書も添付）

→平成 29 年度から感染症予防事業費補助事業対象となった

（新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業）

・胃がん検診における内視鏡検査導入への検討

平成 29 年度新潟県で実施する市町村は新潟市と胎内市のみ

平成 30 年度に導入予定は 8 団体にとどまる（平成 28 年度アンケート）

問題点→検診医療機関の確保が困難

読影（2 回読影が必要）委員会設置が困難

広域的な体制を整備しなければ対応できない

・第 2 次湯沢町ファミリー健康プラン中間評価の実施

湯沢町ファミリー健康プラン（第 2 次は平成 25 年度～平成 34 年度）

→健康増進法第 8 条第 2 項の規定により市町村が定める健康増進計画

平成 29 年度は策定 5 年目にあたり中間評価を実施する

町民対象のアンケート調査を行い、クロス集計等統計処理を行った上で、これまでの取組みの効果等を検証する

平成29年度湯沢町 検診カレンダー

湯沢町保健センター(健康福祉部) ☎784-3149



湯沢町
健康増進プラン
2018-2020

自然を大事に 人にやさしい
ふれあいのある 元気な町

健康の道しるべ 元気な町ゆざわの12か条 No.3

健康診断、働き盛りの責任と行動

～いのちを守るがん検診を毎年受けましょう～

★早期発見 ★受けっぱなしにしない ★生活習慣を見直そう

住民検診のお知らせ

検診内容

- 身長・体重測定、血液検査、尿検査、血圧など
- 胃がん検診(胃バ(ソリウム検査))
- 大腸がん検診(便潜血検査)
- 肺がん検診(胸部レントゲン検査・肺機能検査)
- 結核検診(胸部レントゲン検査)
- 前立腺がん検診(血液PSA検査)
- 肝炎ウイルス検診(血液検査)
- 慢性腎臓病(CKD)検診(尿蛋白・基準検査にあわせて)

●巡回検診 (平成29年度 湯沢町 巡回検診日程表) 予約不要

日程	検診会場	受付時間	対象地区
5月23日(火)	滝の又会場	8:00～9:00	中延、滝の又、目黒、旭原
	総合福祉センター	10:15～11:00	上野野、下野野、栗元
5月24日(水)	湯山村民会館 総合センター	8:00～9:30 9:00～9:30 (胸部レントゲン検査のみ)	中子、岩原、土橋、土橋入、土橋、原、西原
	湯山村民会館 総合センター	8:00～9:30 9:00～9:30 (胸部レントゲン検査のみ)	赤木、赤木、中延、古野一、古野二、松川
5月25日(木)	湯山村民会館 総合センター	8:00～9:00 9:30～9:00 (胸部レントゲン検査のみ)	芝原、七郎村、戸沢、平沢、田中、岩崎
	総合福祉センター	10:00～11:15	滝沢、西中、西山、市崎
5月31日(火)	旧三保小学校	8:00～8:30	三保一、三保二、大森、八木沢
	三田地区公民館	9:45～10:15	浅田、二重
6月4日(金)	総合福祉センター	8:00～10:00	一之町、野瀬、上中、岩崎
6月6日(日)	カルチャーセンター	8:00～10:00 9:30～10:00	石白、栗原、栗原、小森、宮林、湯沢、湯沢
	総合福祉センター	8:00～9:30 9:00～9:30 (胸部レントゲン検査のみ)	岩崎、栗原、下中、下中、栗原、栗原
9月5日(火)	総合福祉センター	8:00～10:00	未定

◎対象地区以外の方も都合のつく日に受けに来て下さい。

●施設検診 平成29年5月～平成30年1月までの火・木曜日(年末年始と祝日除く)健康増進施設に各自予約をしてください。
(予約先) 健康増進施設 ☎785-5005

女性のための検診

予約先 健康増進施設
☎785-5005

乳がん検診(マンモグラフィー)

対象 40歳以上の女性で平成28年度町の乳がん検診を受診していない方

日程	検診日	受付時間	会場
6月	6月4日(日)	13時～14時30分	湯沢町 総合福祉センター
	7月18日(火)	13時30分～15時	
	10月31日(火)		

子宮頸がん検診

対象 20歳以上の女性で平成28年度町の子宮頸がん検診を受診していない方

日程	検診日	受付時間	会場
平成30年1月	5月 10日(水)	24日(水)	9時45分～10時 (会場) 健康増進施設
	6月 7日(水)	14日(水)	
	7月 12日(水)	26日(水)	
	8月 9日(水)	29日(水)	
	9月 13日(水)	25日(月)	
	10月 25日(水)		
	11月 8日(水)	22日(水)	
	12月 4日(月)	13日(水)	
	平成30年1月 10日(水)	24日(水)	

子宮頸がん・乳がん(マンモグラフィー) 合同検診

対象 平成28年度町の子宮頸がん・乳がん検診を受診していない方

日程	検診日	受付時間	会場
6月	6月26日(月)	13時30分～15時30分	健康増進施設
	9月 6日(水)		
	10月11日(水)		

骨粗しょう症検診

対象 60歳以下の女性で、過去5年間に骨検査を受けていない方、又骨粗しょう症の治療を受けていない方

日程 子宮頸がん・乳がん検診日に実施 6月4日は除く

会場 子宮頸がん検診・乳がん検診と同時に受けられます。

予約先 健康増進施設 (予約先) 子宮頸がん・乳がん検診と同じ



●検診受診時は、4月下旬に送付する検診通知書を持って会場にお越しください。

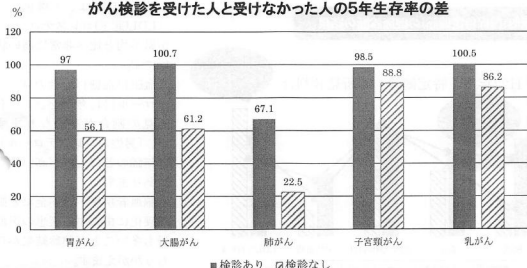


お手元に検診通知書がない方は、保健センター(☎784-3149)にお問合せください。

がんは、早期発見すれば90%以上が治ります。

命を守るがん検診をぜひこの機会に受けましょう。

がん検診を受けた人と受けなかった人の5年生存率の差



【出典：新潟県のがん登録(平成 24 年標準集計)】* 相対生存率のため 100%を超えることがあります。

いずれのがん検診においても、検診を受けた人の方が5年生存率は高くなっています。

大腸がんの罹患率・医療費は、近年上昇しており、飲酒や肥満、動物性脂肪やタンパク質のとりすぎが指摘されています。

<男女別、年代別 なりやすいがんの順位>

年代	男性	女性
20・30歳代		1位:子宮
40歳代	1位:胃 2位:大腸 3位:肺	1位:乳 2位:子宮 3位:大腸
50歳代	1位:胃 2位:大腸 3位:肺	1位:乳 2位:大腸 3位:胃
60歳代	1位:大腸 2位:胃 3位:肺	1位:乳 2位:大腸 3位:胃
70歳代	1位:前立腺 2位:胃 3位:肺	1位:大腸 2位:乳 3位:胃
80歳以上	1位:肺 2位:胃 3位:大腸	1位:大腸 2位:胃 3位:肺



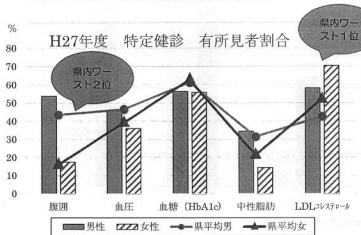
【出典 2012 年地域がん登録全国推計によるがん罹患データ】

特定健診を受けましょう



健康寿命の延伸を目的に、メタボリックシンドロームをはじめ生活習慣病の早期発見、予防を実践しましょう！

湯沢町(国保特定健診)の健康診断の結果



健康診断結果は、「腹囲」、「LDL(悪玉)コレステロール」が県平均と比べて非常に高い状態です。

「血圧」「血糖」「女性のコレステロール」は、年齢とともに有所見の割合が高くなりますが、「男性のコレステロール」は年齢の若い人ほど高い傾向にあります。

＊脳血管疾患・腎不全など動脈硬化に由来する疾患の医療費も多いことが健診結果からもうかがえます。

健康寿命の延伸には早いうちからの動脈硬化予防が鍵となります。

健診を受けるとこんなにメリット！

- 1.健康にメリット 毎年受けることで、生活習慣病の予防と早期発見ができます！
- 2.家計にメリット メタボでない人は、メタボの人に比べて医療費は年間8～18万円少ない！健診を安く受けられるように町の補助があります！
- 3.生活改善にメリット 保健指導等により3～4割の人がメタボを脱出しています！

どんな検査ができるの？

身長・体重・腹囲・血圧・尿検査(蛋白・糖・潜血)・血液検査(脂質・肝機能・腎機能・血糖等)

今年度は、検診をどこで受けているか、案内が不要の人の確認も兼ねて、案内通知を発送しました。年に1回は、どこかで健診を受け、健康の状態を確認しましょう。

＊町以外の検診を受けている場合は、お手数ですが、「町健診を受けない理由」と「次年度からの案内の要・不要」を通知書の裏側へ記入いただき、保健センターへ返却ください。

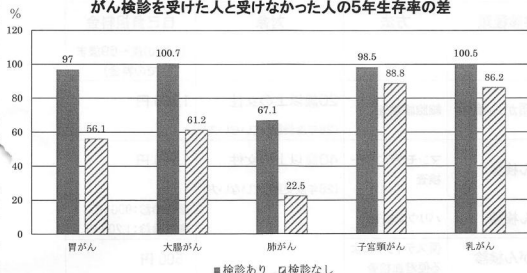
問い合わせ先: 湯沢町保健センター ☎ 025-784-3149



がんは、早期発見すれば90%以上が治ります。

自分の健康を守るため、ひいては家族のためぜひ検診を受けましょう

がん検診を受けた人と受けなかった人の5年生存率の差



【出典：新潟県のがん登録(平成24年標準集計)】*相対生存率のため100%を超えることがあります。

いずれのがん検診においても、検診を受けた人の方が5年生存率は高くなっています。

尚、子宮がんは30～40歳代、乳がんは40～50歳代が罹患のピークであり、急増しています。また、大腸がんの罹患率は、近年上昇しており、飲酒や肥満、動物性脂肪やタンパク質のとりすぎが指摘されています。

<男女別、年代別 なりやすいがんの順位>

年代	男性	女性
20・30歳代		1位:子宮
40歳代	1位:胃 2位:大腸 3位:肺	1位:乳 2位:子宮 3位:大腸 4位:胃 5位:肺
50歳代	1位:胃 2位:大腸 3位:肺	1位:乳 2位:大腸 3位:胃 4位:肺 5位:子宮
60歳代	1位:大腸 2位:胃 3位:肺	1位:乳 2位:大腸 3位:胃 4位:肺 5位:子宮



【出典2012年地域がん登録全国推計によるがん罹患データ】

命を守るがん検診を受けましょう。



町で実施しているがん検診(日程等は29年度検診カレンダーをご覧ください)

検診種類	方法	対象	自己負担料金 (40(20)歳～69歳までの料金)
子宮頸がん検診	細胞診検査	20歳以上の女性 (28年度受診していない方)	1,200 円
乳がん検診	マンモグラフィー検査	40歳以上の女性 (28年度受診していない方)	1,200 円
胃がん検診	バリウム検査	40歳以上	巡回検診:900 円 施設検診:1,200 円
大腸がん検診	便スティックによる便潜血検査		500 円
肺がん検診	胸部レントゲン検査		500 円
	喀痰細胞診検査		600 円
前立腺がん検診	血液 PSA 検査	50 歳以上の男性	2,100 円

町では検診費用の約2/3の助成をしています。

* ぜひこの機会にがん検診を受診しましょう。

* 特定健診も受診しましょう。(加入している健康保険で実施)

国民健康保険加入者は町で実施している特定健診を受診してください。

* 検診を受診することで、セルフメディケーション税制の健康の維持増進及び疾病の予防への取組として認められます。

問い合わせ先:湯沢町保健センター

☎ 025-784-3149



がん検診を受診される方へ

町が行うがん検診を受診される方には、あらかじめご理解していただきたいことがあります。それぞれのがん検診について、次の事項をよくお読みいただき、ご丁承の上受診くださいますようお願いいたします。

○胃がん検診について

- ①検査の結果、要精密検査となった場合は、必ず精密検査を受ける必要があります。
- ②胃がん検診は、バリウムと発泡剤を飲んで胃部エックス線撮影を行います。胃がんの精密検査は、口または鼻からカメラを入れ、直接胃の内部を撮影する胃内視鏡検査が原則となります。
- ③精密検査結果は町に報告されること、また他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、検診機関がその結果を共有することをご丁承ください。（個人情報保護法の例外事項として認められています。）
- ④胃部エックス線検査による胃がん検診は、死亡率の減少効果があり、有効性が確認されています。ただし、必ずがんを見つけられるわけではなく（偽陰性）、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合（偽陽性）もあります。
- ⑤胃部エックス線検査による胃がん検診は、受診を継続（毎年）することが重要です。また、症状がある場合は、検査結果に関わらず医療機関に受診することも重要です。
- ⑥胃がんは、わが国のがん死亡の上位に位置しています。

○大腸がん検診について

- ①大腸がん検診は、大便の中に血液が混じっていないかを検査する便潜血検査を行います。検査の結果、要精密検査となった場合は、必ず精密検査を受ける必要がありますが、再び便潜血検査を行うことは適切ではありません。
- ②大腸がん検診の精密検査は、カメラを大腸の中に入れ、直接大腸の内部全体を撮影する全大腸内視鏡検査が第一選択となります。それが困難な場合は、大腸の一部を撮影するS状結腸内視鏡検査とエックス線撮影による注腸エックス線検査の併用となります。
- ③精密検査結果は町に報告されること、また他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、検診機関がその結果を共有することをご丁承ください。（個人情報保護法の例外事項として認められています。）
- ④便潜血検査による大腸がん検診は、死亡率の減少効果があり、有効性が確認されています。ただし、必ずがんを見つけられるわけではなく（偽陰性）、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合（偽陽性）もあります。
- ⑤便潜血検査による大腸がん検診は、受診を継続（毎年）することが重要です。また、症状がある場合は、検査結果に関わらず医療機関に受診することも重要です。
- ⑥大腸がんは、わが国のがん死亡の上位に位置しています。

○肺がん検診について

- ①検査の結果、要精密検査となった場合は、必ず精密検査を受ける必要があります。特に、たんを採ってがん細胞の有無を調べる検査の喀たん細胞診で要精密検査となった場合は、再び喀たん細胞診を行うことは適切ではありません。
- ②肺がん検診の精密検査は、エックス線撮影結果を断層的に処理することで肺をより細部にわたり検査できるCT検査やカメラを気管支の中に入れ、直接気管支の内部を撮影する気管支鏡検査となります。

（裏面に続く）

- ③精密検査結果は町に報告されること、また他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、検診機関がその結果を共有することをご了承ください。（個人情報保護法の例外事項として認められています。）
- ④胸部エックス線検査及び喫煙者への喀たん細胞診による肺がん検診は、死亡率の減少効果があり、有効性が確認されています。ただし、必ずがんを見つけられるわけではなく（偽陰性）、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合（偽陽性）もあります。
- ⑤胸部エックス線検査及び喫煙者への喀たん細胞診による肺がん検診は、受診を継続（毎年）することが重要です。また、症状がある場合は、検査結果に関わらず医療機関に受診することも重要です。
- ⑥肺がんは、わが国のがん死亡の上位に位置しています。
- ⑦肺がんは、喫煙との関連が強く、肺がんによる死亡のうちの多くは喫煙が原因と考えられています。

〇乳がん検診について

- ①検査の結果、要精密検査となった場合は、必ず精密検査を受ける必要があります。
- ②乳がん検診は、乳房のエックス線撮影（マンモグラフィー）を行います。乳がんの精密検査は、マンモグラフィーの追加撮影や、エックス線ではなく超音波を当てる超音波検査、細い注射針を刺して行う穿刺吸引細胞診や針生検などとなります。
- ③精密検査結果は町に報告されること、また他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、検診機関がその結果を共有することをご了承ください。（個人情報保護法の例外事項として認められています。）
- ④マンモグラフィーによる乳がん検診は、死亡率の減少効果があり、有効性が確認されています。ただし、必ずがんを見つけられるわけではなく（偽陰性）、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合（偽陽性）もあります。
- ⑤マンモグラフィーによる乳がん検診は、受診を継続（2年に一度）することが重要です。また、症状がある場合は、検査結果に関わらず医療機関に受診することも重要です。
- ⑥乳がんは、わが国の女性におけるがん死亡の上位に位置しています。

〇子宮頸がん検診について

- ①検査結果は、「精密検査不要」「要精密検査」のいずれかの区分で報告されます。要精密検査は、必ず精密検査を受ける必要があります。
- ②子宮頸がん検診は、内診と子宮内部の細胞を採取し、がん細胞の有無を調べる検査を行います。子宮頸がんの精密検査は、検診結果に基づいてコルポスコープという拡大鏡を用いて行う組織診や細胞診、ヒトパピローマウイルス（HPV）の感染の有無を調べるHPV検査を組み合わせで実施します。
- ③精密検査結果は町に報告されること、また他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、検診機関がその結果を共有することをご了承ください。（個人情報保護法の例外事項として認められています。）
- ④細胞診による子宮頸がん検診は、死亡率の減少効果があり、有効性が確認されています。ただし、必ずがんを見つけられるわけではなく（偽陰性）、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合（偽陽性）もあります。
- ⑤細胞診による子宮頸がん検診は、受診を継続（2年に一度）することが重要です。また、症状がある場合は、検査結果に関わらず医療機関に受診することも重要です。
- ⑥子宮頸がんへの罹患は、わが国の女性のがんの中で比較的多く、近年増加傾向にあります。

第 2 次湯沢町ファミリー健康プラン中間評価 2017 実施計画

1 中間評価実施方法について

- (1) 方法；アンケート調査による評価
 (2) 時期；H29(2017).5 月中旬に配布・回収、6 月中旬までは受け付ける
 (3) 対象・配布・回収方法；

2012 (H24) 第 1 次プラン最終評価		2017 (H29) 第 2 次プラン中間評価
小学 6 年生	全員(約 60 人) 学校で配布・回収 (回収率 96.8%) 実施：5 月中	全員 (60 人) ※H28.10.1 現在 学校で配布・回収を依頼 期日：5 月中
中学生	全員(約 200 人) 学校で配布・回収 (回収率 95.4%) 実施：5 月	全員 (166 人) ※H28.10.1 現在 学校で配布・回収を依頼 期日：5 月中
高校生	全員(約 220 人) 配布：郵送 (回収率 39.6%) 回収：郵送・町内数か所に回収ボックス 期日：4 月 27 日～5 月 18 日	全員 (194 人) ※H28.10.1 現在 配布：郵送 回収：郵送・町内数か所に回収ボックス 期日：5 月 10 日発送、5 月末期限
青壮年期 ・子育て親 (19～64 歳)	アンケート対象者数 19～39 歳：約 500 人(人口 1700 人) 40～64 歳：約 800 人(人口 3000 人) 65 歳以上：約 700 人(人口 2500 人)	アンケート対象者数 ※H28.10.1 現在 19～39 歳：約 500 人(人口 1443 人) 40～64 歳：約 800 人(人口 2771 人) 65 歳以上：約 700 人(人口 2856 人) 配布：郵送 回収：郵送・町内数か所に回収ボックス 期日：5 月 10 日発送、5 月末期限
高齢期 (65 歳以上)	配布：郵送 回収：郵送・町内数か所に回収ボックス 期日：4 月 27 日～5 月 18 日 (回収率：青壮年期 37.1%、高齢期 55.6%)	・今回は健診通知書と別発送にする ・町内会長連絡会で協力呼びかけ ・回覧板、広報、ホームページ ・推進委員の声かけ

2 データ解析等に関する委託先及び業務委託内容

- ・委託先；
- ・委託内容；データ入力、データ集計、データ解析、解析結果資料作成

3 中間評価報告書に関すること

＜報告書内容等のイメージ…詳細は次年度の推進委員会等で検討＞

- 1 はじめに
- 2 2 次プラン策定後の取り組み経過
- 3 分野別課題と実態調査結果及び今後の方針
- 4 中間評価を終えて(タイムスケジュール、委員及び研究者等からのコメント)
- 5 今後の方向性
- 6 推進委員名簿

平成28・29年度湯沢町ファミリー健康プラン推進タイムスケジュール

平成29年第3回生活福祉常任委員会 資料

	H28.5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H28.1月	H28.2月	H28.3月	H28.4月	H28.5月	H28.6月	H28.7月	H28.8月	H28.9月	H28.10月	H28.11月	H28.12月	H29.1月	H29.2月	H29.3月
全体の流れ		●第1回推進委員会				●第2回推進委員会 ●こらっしゃい湯沢収獲祭でのPR	●ふれあい福祉健康フェスティバルでのPR				●第3回推進委員会 (3/24)	●中間評価アンケート対象者抽出・アンケート票印刷・発送(配布)準備	●中間評価アンケート 小中学校5月中・発送5/10・回収5/21まで	●アンケートデータ入力 ●アンケート票集計H28.8までに完了			●第1回推進委員会		●第2回推進委員会			●第3回推進委員会	
推進委員会		●推進委員会(6/28) ①今年度活動計画について合意 ②中間評価計画(実施・分析方法含む)及びタイムスケジュールの検討					●推進委員会(11/8) ①中間評価アンケートの票集計を準備 ②秋のイベントに合わせた普及啓発事業の検討・調整				●推進委員会(3/24) ①今年度活動の振り返りと次年度の活動計画について検討 ②中間評価実施に向けた最終アンケート合意 ③タバコアルコール喫煙者優待作品選考 ④あいさつ推進アクションプラン検討						●推進委員会 ①今年度の活動の中間報告 ②中間評価票集計結果の検討		●推進委員会 ①中間評価結果の分析と今後の方針について検討 ②中間評価報告書案の検討			●推進委員会 ①中間評価結果から次年度以降の活動を検討 ②中間評価報告書案の修正・確認	
ワーキング					●中間評価アンケート票案作成・あいさつ推進ワーキング(9/28)						●中間評価アンケート票案修正ワーキング(3/7) ●中間評価アンケートプレテスト								●中間評価結果から見た今後の活動の方向性を検討・確定 ●中間評価報告書案作成及び修正、案の提示				
研究者					●委員会運営・今後の活動方針について助言指導 ●中間評価にかかる助言指導									●アンケートデータの入力・票集計	●票集計結果報告	●データ解析・解析結果資料作成							
事務局	●保健師等連携会議の中でファミリー健康プランについて協議検討(毎月1回実施)									●事務局内アンケート票作成打ち合わせ(2/16)		●アンケート票印刷、対象者抽出、封筒貼付等作成、封筒詰め ●小中学校との調整日程調整	●アンケート発送・回収 ●小中学校アンケート実施						●中間評価結果評価言と作業 ●評価報告書作成作業				

湯沢町ファミリー健康プランに関する実態調査ご協力をお願い

湯沢町では、平成 24 年度に第 2 次湯沢町ファミリー健康プラン(町の健康づくり計画)を策定しました。湯沢町の誰もが「自然を大事に人にやさしいふれあいのある元気な町」を目指して取組みを推進しています。

今年は、このプランが策定されて 5 年目になります。そこで、皆様の健康にかかわる意識や生活の実態、このプランに関する取組みの効果などを明らかにするため調査を行うことになりました。調査の結果は、今後の町の施策やプランの展開方法を検討するために役立てる予定です。つきましては、皆様には、ぜひ調査にご協力いただきますようお願いいたします。

平成 29 年 5 月 湯沢町長 田村 正幸

- 調査対象者 平成 29 年 4 月現在、湯沢町に住所のある方
①12～18 歳の方 **全員**
②19～64 歳の方 **無作為抽出**による約 1300 名
③65 歳以上の方 **無作為抽出**による約 700 名
- 回収期限 **5 月 31 日(水曜日) 当日消印有効**
- 回収方法 **返信用封筒にて郵送、あるいは下記の回収箱に投函ください**



【回収箱の設置場所】

湯沢町役場(町民課窓口) 湯沢町公民館(事務室入口) 認定こども園(玄関)
湯沢町健康福祉部(窓口) 湯沢町保健医療センター(受付) 健康増進施設(受付)

- 留意事項 回答にあたっては裏面をご覧ください
- 個人情報に関する取扱いについて

この調査は自由意思で、無記名によりご回答いただきます。また、調査で得られた結果は、本計画の推進や政策立案、支援内容の検討など本計画にかかわる目的以外で使用することはありません。

調査の分析は東京女子医科大学の清水洋子教授(代表)の協力を得て行いますが、調査の情報は個人情報の取扱規定に基づいて町が責任をもって管理し、分析は個人が特定されることなく統計的に処理します。分析結果は「広報ゆざわ」や町のホームページ、検討会議、新潟県内外の学会などで公表していく予定です。

なお、本調査のご回答を得て、上記の同意が得られたものと判断させていただきますので、ご了承くださいますようお願いいたします。

問い合わせ先：湯沢町ファミリー健康プラン推進委員会事務局
湯沢町健康福祉部健康増進課健康増進係
新潟県南魚沼郡湯沢町大字湯沢 2877 番地 1
TEL 025-784-3149 FAX 025-784-4536

記入にあたってのお願い

- 1 お答えは、あなたご自身のお考えで、ご記入ください
- 2 お答えは質問ごとに、数字に「○」をつけてください

「一つに○」

「どちらかに○」

「当てはまるもの全てに○」

などの選び方がありますのでご注意ください

- 3 記入が終わりましたら、記入漏れがないか（裏面等）ご確認ください
- 4 アンケート調査についてご不明な点等は、以下の問い合わせ先にご連絡ください

問い合わせ先：湯沢町ファミリー健康プラン推進委員会事務局
湯沢町健康福祉部健康増進課健康増進係

新潟県南魚沼郡湯沢町大字湯沢 2877 番地 1
TEL 025-784-3149 FAX 025-784-4536

必見！

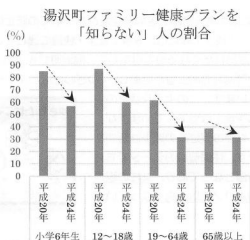
湯沢町ファミリー健康プランの15年の歩み

湯沢町ファミリー健康プラン(町の健康づくり計画)実態調査結果から見た町の健康実態と取り組みについての概要を、ダイジェスト版でお知らせします。

※このプランは、一人ひとりが「自分の健康は自分で守る」という健康への道しるべとして活用できるよう策定されました。健康は生きていく目標ではなく、自分らしく生活するための大事な資源である、という考え方に基づいてつくられています。

第1次プランは平成15年に策定され、5年後の平成20年に中間評価を行いました。そして、平成24年には第1次プランの最終評価を行うとともに、第2次プランが策定されています。

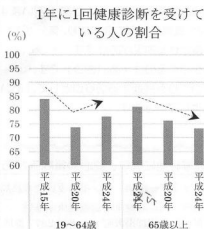
湯沢町ファミリー健康プランのことを知っている人を増やしたい！



平成24年は第1次プランを策定して10年目でした。プランを「知らない」人は減少し、その分「ロゴマークやのぼり旗を見たことがある」「言葉を聞いたことがある」と回答する人が増えています。今後は「関わったことがある」「内容を知っている」人が増えるように活動をしていきます。

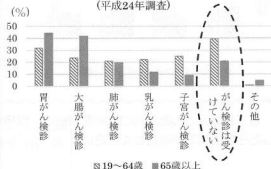


命を守るための健康診断やがん検診。受けていますか？



健康診断を1年に1回受けていない人が約3割。がん検診を定期的に受けていない人も目立ちます。特に、19～64歳の働き盛り世代の約4割が、定期的ながん検診を受けていないのはとても残念です。

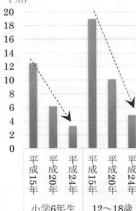
がん検診を定期的に受けている人 (平成24年調査)



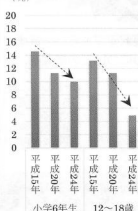
未成年者の喫煙・飲酒を防ぐのは大人の役目！

未成年者の飲酒・喫煙を防ぐために、小中学校と町と協働して「未成年飲酒・喫煙予防教室」を実施してきました。喫煙率・飲酒率ともに徐々に低下してきていますが、まだ“ゼロ”にはなりません。未成年には「飲ませない、吸わせない」という大人の意識が必要ですね。

湯沢町の未成年者の喫煙率

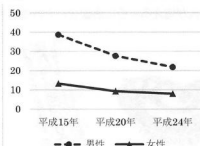


湯沢町の未成年者の飲酒率



湯沢町の女性の喫煙率の高さは新潟県内で1位！！

19～64歳の性別喫煙率

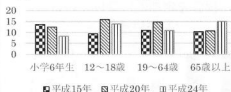


平成23年には「湯沢町路上等の喫煙及びポイ捨ての防止に關する条例」が、平成27年には、健康で安全・快適に過ごすことができ、誰もが訪れたい町を目指して、湯沢町観光協会、湯沢町商工会及び湯沢町の三者が協働し、「ゆざわたばこマナー」が創設されています。このような状況の中男性も女性も喫煙率は低下していますが、男性に比べて女性の喫煙率の減少は緩やかになっています。住民健診のデータでも、ほぼ同様の数値となっており、女性の喫煙率は、県平均より2倍以上高くなっています。



町に広がれ“あいさつ”の輪！ ～あいさつはこころの窓を開け放つ～

悩みを相談できる人がいない人の割合



「あいさつをしている」人には“身体的健康”“こころの健康”“地域との関係”のいずれの調査項目でも肯定的に捉えている人が多い、と実態調査から分かりました。どの世代にも悩みを相談できない人が約1割います。人と話をすると、気持ちが楽になったり、気分が変わり、こころを落ち着かせる効果があります。そして、その会話のきっかけをつくるのは「あいさつ」です。こころの健康づくりを推進する切り口として、「あいさつ」の取組みを強化していきます。

ここにお示したものは、実態調査の一部抜粋になります。他に興味、関心や質問等がありましたら担当までお問合せください。

問い合わせ先：湯沢町ファミリー健康プラン推進委員会事務局

湯沢町健康福祉部健康増進課健康増進係

新潟県南魚沼郡湯沢町大字湯沢 2877 番地 1

TEL 025-784-3149 FAX 025-784-4536